

東日本大震災からの 復興と支援における 地域CSRの意義・役割と課題

基調講演：影山 摩子弥氏（横浜市立大学国際総合科学研究院教授・
横浜市立大学CSRセンターLLPセンター長）

活動報告：佐藤 澄子氏（こどものこと。研究所 座・いどぼた 代表）

安藤 國弘氏（太平洋セメント株式会社大船渡工場長）

菊田 哲氏（岩手県中小企業家同友会常任理事・事務局長）

パネルディスカッション

開催日／2011年11月26日(土)
13:00～17:00

場 所／岩手大学図書館2階
生涯学習・多目的学習室

【会費】
無料
ただし情報交換交流会費
2,000円
(学生1,000円)

【主 催】INS:CSR／環境人材育成研究会

岩手大学ISO14001と産学官民連携を活用した「 π 字型」環境人材育成プログラム

【共 催】岩手大学環境マネジメント学生委員会、岩手大学環境マネジメント推進室

【対象者】企業・行政機関・教育機関・市民・学生の皆様

2011年3月11日金曜日14時46分18秒「東日本大震災」発生。東北地方をはじめ、東日本の広域に甚大な被害を与え、今もなお苦しんでいる多くの方々がいらっしゃいます。一方で、被災者を支援するために、日本全国のみならず、海外の多くの方々から、直接・間接、有名・無名を問わず、多大な支援が寄せられました。

「東日本大震災」から261日が経ちます。春を待ち望む季節から冬を迎える季節に移り変わり、「緊急支援」から「復興・復旧」へ。次の段階を考える時期に直面しています。

シンポジウムでは、地域CSRを研究、実践しておられる影山先生に基調講演、「東日本大震災」後、それぞれの立場で支援に尽力されているお三方に活動報告をお願いしました。過程と現状をツブサに知り、課題をしっかりと認識し、地域CSRの観点を交え、希望と可能性、各々の役割と責任をハッキリと見いだせる場と時間にいたします。

お問い合わせ・お申し込み先

INS:CSR／環境人材育成研究会事務局

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8

TEL&FAX:019-621-6912 E-mail:knakashi@iwate-u.ac.jp

なかしま きよたか
中島 清隆

2011年度INS:CSR／環境人材育成研究会シンポジウム 東日本大震災からの復興と支援における 地域CSRの意義・役割と課題

●スケジュール

12:30	開 場
13:00～13:10	開会あいさつ
13:10～14:10	基調講演 影山 摩子弥 氏 (横浜市立大学国際総合科学研究院教授・横浜市立大学CSRセンターLLPセンター長)
14:10～14:40	活動報告Ⅰ 佐藤 澄子 氏「よりそいの支援」 (こどものこと。研究所 座-いどばた 代表)
15:00～15:30	活動報告Ⅱ 安藤 國弘 氏 (太平洋セメント株式会社大船渡工場長、INS:CSR／環境人材育成研究会幹事)
15:30～16:00	活動報告Ⅲ 菊田 哲 氏 (岩手県中小企業家同友会常任理事・事務局長、INS:CSR／環境人材育成研究会幹事)
16:00～16:50	パネルディスカッション
16:50～17:00	閉会あいさつ

●情報交換交流会 17:30～19:00

会費2,000円【学生1,000円】
参加自由ですが、事前申込が必要です。
会費は、当日に受付で申し受けます。
場所は、事務局1階第4会議室です。

●申込方法

下記参加申込書に必要事項を明記の上、
11/18(金)までにお申し込みください。

●お問い合わせ・お申し込み先

INS:CSR／環境人材育成研究会事務局
中島 清隆(なかしま きよたか)
〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
TEL&FAX:019-621-6912
E-mail:knakashi@iwate-u.ac.jp



参加申込書

ご 芳 名		
ご所属団体名		
情報交換交流会	参 加	不参加